

平成 30 年 12 月で終了しました。

「かこがわ社協 エコキャップ運動」

かこがわ社協では、ペットボトルのキャップを外して集め、「再資源化」することで「CO2 の削減」、キャップの再資源化で得た売却益をもって「発展途上国の子どもたちにワクチンを贈る」ことを目的に「**エコキャップ運動**」を実施してきました。

ペットボトルキャップの再資源化は、国内だけでは処理しきれず、多くは中国へ輸出して処理が行われていました。

しかし、中国では平成 29 年 12 月、リサイクルの過程で起こる環境汚染を防ぐため、「海外ごみ」の輸入禁止に踏み切ることになり今後、廃プラスチックについて買い取り価格の減額や評価の厳密化が考えられ、場合によっては、買い取りが中止される可能性もあります。

ついでには上記の事情を勘案し、「かこがわ社協 **エコキャップ運動**」は平成 30 年 12 月をもって終了しました。

今日まで、長きにわたりご協力頂きありがとうございました。